

～第38回北方領土返還要求広島県民大会に代えて～



北方領土返還要求運動広島県民会議の会長を務めております，広島県議会議長の中本隆志です。

県民の皆様におかれましては，日頃から，北方領土問題の解決に向けた様々な活動に御尽力いただきまして，心より感謝申し上げます。

北方領土は，私たち日本国民が先祖代々受け継いできたもので，歴史的にも国際的取り決めからみても我が国固有の領土です。しかしながら，終戦直後，ソ連軍により法的根拠なく占拠され，この状態は，戦後76年が経過した今も解決しておりません。

日本政府は，北方領土問題を解決して平和条約を締結することを基本方針とし，岸田総理大臣のもと，ロシアに対して粘り強く交渉を続けています。

私たち北方領土返還要求運動広島県民会議は，北方領土の一日も早い返還を実現するため，昭和57年の設立以来，県民大会の開催，北方領土への視察研修，北方領土に住んでいるロシア人の訪問受入，広報活動の実施など，県民総ぐるみの運動を続けています。

県民大会の開催については，新型コロナウイルス感染症の拡大防止を優先するため，やむなく，昨年に続いて見送ることとしましたが，返還要求運動を停滞させることのないよう，各構成団体等と協力し，様々な広報・啓発活動を粘り強く進めてまいりますので，引き続き，御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年2月

北方領土返還要求運動広島県民会議会長 中本 隆志